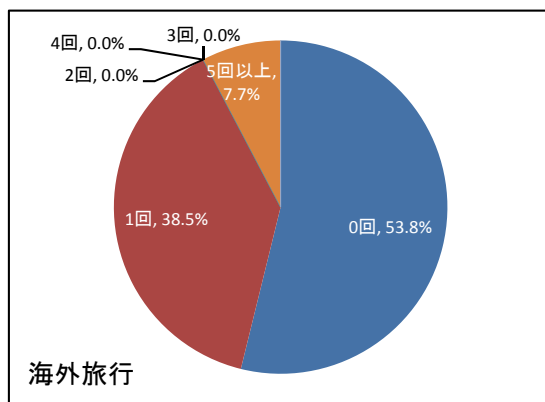
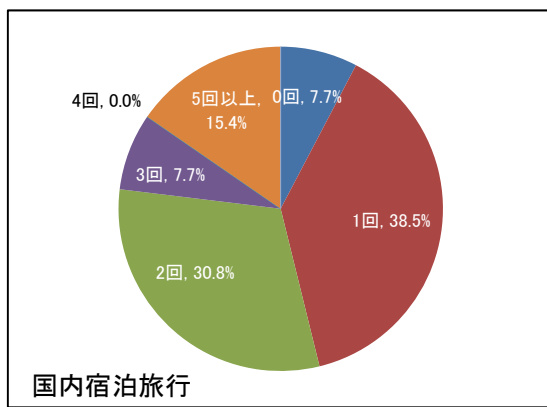
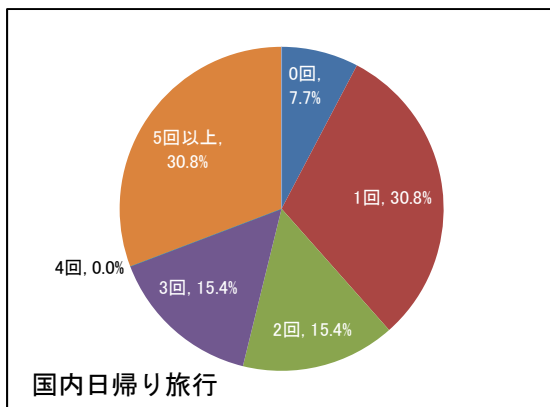


◆第12校目(玉川大学)アンケート結果 概要

○事前アンケート

【授業を受けた学生さんのアンケート結果】(n=13)

(1) あなたは、家族や友達との旅行(国内(日帰り・宿泊)・海外)を年に何回程度しますか。それぞれお答えください。

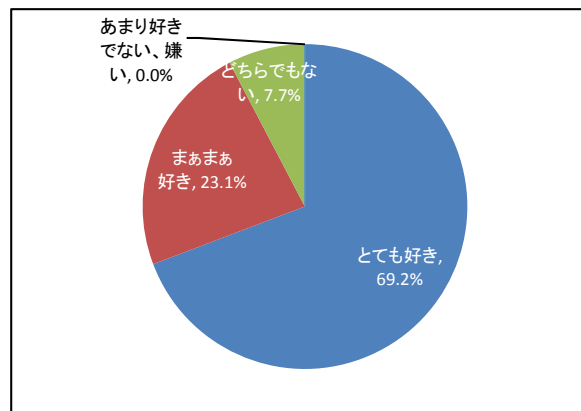


玉川大学の学生さんたちの旅行平均回数は、「国内日帰り旅行」が2.62回、「国内宿泊旅行」が2.00回、「海外旅行」が0.77回でした。

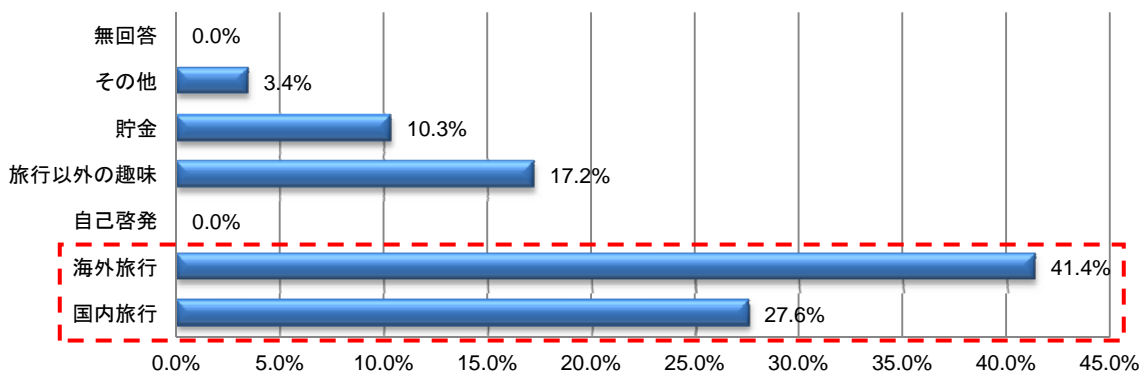
(2) 旅行(国内・海外)は好きですか。

69.2%の学生さんが「とても好き」、23.1%の学生さんが「まあまあ好き」と回答してくれました。

「あまり好きではない」と答えた人はいませんでしたが、「どちらでもない」と答えた人の理由としては「積極的に旅行に行こうとは思わない。」という点が挙げられました。



(3) 高校を卒業してから、お金と時間がある場合、何をしたいですか。【複数回答可】



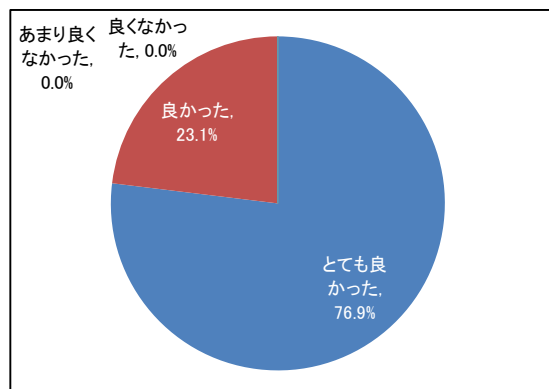
全体のうち41.4%の学生さんが「海外旅行」、また、全体のうち27.6%の学生さんが「国内旅行」と回答しており、海外旅行への強い関心が伺えました。海外旅行の具体的な内容としては、「ヨーロッパで美術館めぐり」、「ヨーロッパでクリスマス」、「NYのブロードウェイで舞台鑑賞」など、自分の趣味や関心がある事と旅に関連づけている例が多く見られました。

○事後アンケート

【授業を受けた学生さんのアンケート結果】(n=13)

(1) 今回の講演はいかがでしたか

100%の学生さんが「とても良かった」または「良かった」と回答してくれました。

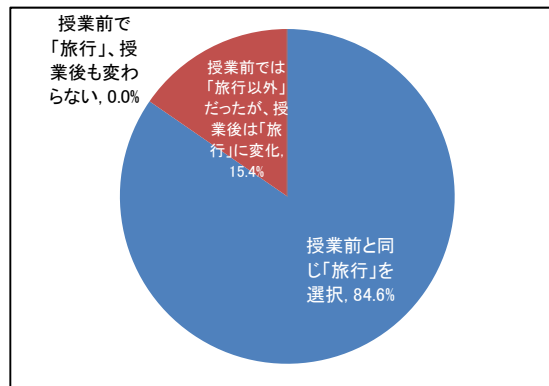


(2) 事前アンケートで質問をした、「お金と時間がある場合、何をしたいですか。」について回答は変わりましたか。

〔事前アンケートの選択回答項目:

「国内旅行」、「海外旅行」、「自己啓発」、「旅行以外の趣味」、「貯金」、「その他」〕

今回の「若旅★授業」を受けて、15.4%の学生さんが「旅行(国内・海外)をしたい」に変化しました。



(3) 講演で特に印象的だったことを教えてください。

- ご自身の体験を発信されていて、その方法が私の想像よりはるかに大きく広がっていることに驚き刺激を受けた。
- 私も結構いろいろなことにチャレンジすることが好きですが、海外は本当に壁があったのですが、松澤さんのお話はどれもすごく素晴らしくて何もかもが楽しかったです。
- 「本を読み、人と会え、旅をしろ」という名言があるが、「旅をしろ」の重要性がよくわかっていなかった。でも今日はお話を聞いてその意味を感じ取れた。
- 旅に対する思いが非常に自分に似ており共感できました。やっぱり現地ならではの風土・歴史・文化に触れ、その国を理解しようとすることで旅の価値は少しでも高くなるのですね。

(4) 講演でこんなことをもっと聞きたかった、こんなことをしてみたかったということがあれば教えてください。

- 実際のLunchiTripの活動を見たいです。
- どのように英語を身に付けたのか。

(5) 若者の旅行を盛り上げるためには、どのような方法を行うことが有効だと思いますか。理由も含めて具体的なアイデアを提案してください。

- 流行にのったプラン。おいしいもの。変わったものなど目的のあるプラン。【理由：何か目当てがあった方が、若者の目に留まりやすいと思うから。】
- 海外旅行に行くと本当に不安がいっぱいあるので、こんなところに行った時は？という質問に対して、たくさん回答の書いてある情報があるとすごく便利。【理由：気軽に海外に行けるから。】
- 小学校段階での観光教育など。【理由：海外に目を向けるような単元が少ないので行ったら効果があるのではないだろうか。】
- 人とつながる良さが伝わると思う。【理由：旅行の本当の良さ(自分の世界を広げること)がわかっていない場合が多いと思うから。】
- くじ引きでいきたい所を決めていっちゃう。【理由：いきたい所が迷っている時間をもったいないから。】